

ミッドワイフトーク

ホーム
ページ版
Vol.13

助産師だより

令和4年3月 第23号
公益社団法人栃木県看護協会
宇都宮市駒生町 3337-1 とちぎ健康の森4F
TEL 028-625-6141
発行責任者 朝野 春美

ごあいさつ

助産師職能委員長 田中 純

会員の皆様、そして栃木県の助産師の皆様、日頃より栃木県看護協会の活動にご協力いただき、深く感謝申し上げます。栃木県助産師職能委員会は、助産師の皆様の力が繋がって、さらに大きな力となるように新人助産師(看護師含む)対象の研修や産科従事者研修会をおこなっています。今年度も多くの方に参加いただき、大変好評でした。また、皆様の活躍の現状を知っていただけるように、ホームページ【ミッドワイフトーク】を更新しています。助産師が働く施設での活動を紹介しています。そして、助産師の思いをもっともっと知ってもらいたい、語りたいたいという気持ちから、助産師リレー「助産師のつぶやき」の掲載を今年度から始めました。栃木県内の助産師の輪が広がって、助産師として生き生きと働けるようにこれからも助産師職能委員会は活動していきます。皆様からの多くの声をお待ちしております



！掲載記事募集！



栃木県看護協会ホームページから
助産師職能委員会宛にお送りください。
<http://www.t-kango.or.jp/>

委員会活動

産科従事者研修会・交流集会

令和5年1月28日(土) 23名

「母子のための地域包括ケア病棟促進にむけて」をテーマに、開催いたしました。県内で活躍中の産科従事者・アドバンス助産師・保健師、それぞれの立場からの情報を共有し、切れ目のない継続的な支援について話し合いました。会場は感染予防対策を行いながら対面で開催いたしました。(県の委託事業として開催)



新人助産師研修（前期） 令和4年9月16日（金）
乳房ケア、母乳育児支援 33名

乳房のしくみから母乳を利点を復習し、褥婦さんへの授乳指導について、お互いに指導しあい技術を身につけることができました。



新人助産師研修（後期）
令和4年12月16日（金）
ハンドケア 18名

アロマオイルの効能を学び、実践に活かせるケアをお互いに演習し、癒されました。



コロナ禍でしたが、ソーシャルディスタンスを保ち、感染予防対策を図りながら、有意義な研修になりました。

助産師をはじめ、産科・小児科に従事しているスタッフの参加があり、交流を深めることができました。



施設紹介

～きらり助産院～



『実家に帰ってきたような温かな気持ちになれるように』



15年の助産院勤務を経て、2021年にきらり助産院を開業し、今年の2月から出産も始まりました。

妊婦健診、母乳相談や育児相談、産後ケア、サークルなど沢山のの方が来院してくださるようになり感謝の日々です。

お産が始まるまでに安産に導ける心と身体作りに力を注ぎ、出産後の入院生活は一緒に暮らす母のようにフルサポート。育児の知恵や生活の工夫も見て知ってもらえたらと考えています。



助産院には様々な背景や思いを持ったママ達がいらっしやいます。どんな状況であれ、沢山の愛情を受けてゆったり過ごすことで、より豊かで幸せになって頂けたらと思います。

助産院で安心して出産できるのも、連携医療機関はじめ地域の皆様のおかげです。今後も地域連携を大切にしながら、ママとご家族に寄り添えるよう全力を尽くします。

